

演 題

「思ったより明るいいんですね」 悪意なく行われる部落差別



近年、差別研究において注目されている概念のひとつに「マイクロアグレッション」があります。マイクロアグレッションとは、あからさまな差別が抑制されるようになった現代社会において、意図しようがしまいが、対人関係において差別の対象となる人々に敵意、軽蔑、軽視などの侮辱を伝え、被害者のメンタルヘルスに悪影響を与えるものです。講演会では部落差別を事例とするマイクロアグレッションについて学び、無意識・無自覚に加害しないために何が必要なのかを考えます。

《プロフィール》

大阪市立大学大学院文学研究科人間行動学専攻社会学専修修了。
博士（文学）。尚絅学院大学総合人間科学部現代社会学科講師、准教授、教授を経て、現在、関西大学社会学部教授。
専門は、差別と共生の社会学。現代の部落問題を中心に、マイノリティ（少数派）であるがゆえにマジョリティ（多数派）から見過ごされがちな差別・排除、さらには災害などの社会問題について研究している。

講 師

関西大学
社会学部 教授

うちだ りゅうし

内田 龍史さん

日 時 令和7年

8月27日(水)

14:00～16:00（開場13:30）

場 所

竹田市総合文化ホール
〈グランツたけた〉廉太郎ホール

どなたでもお気軽にご参加ください

▶ 手 話 通 訳 あり

▶ 託児サービスあり

（無料）※申込締切8月22日（金）

託児申込先 Tel.090-2084-7912 ゆめいかだ

参加方法

○会場参加

○録画視聴（後日）

- ・ ケーブルテレビ竹田市民チャンネル（11ch）
- ・ YouTube 限定配信

申込方法

・ 申込不要（先着順）

※ただし、YouTubeでの録画視聴には事前申込が必要です。



申込はこちら

【主催】大分県、大分県人権教育・啓発推進協議会、竹田市、竹田市教育委員会、竹田市人権啓発推進協議会、大分・竹田地域人権ネットワーク協議会
【問合せ先】竹田市人権・部落差別解消推進課 電話 63-1111（内線290） 大分県生活環境部人権尊重・部落差別解消推進課 Tel.097-506-3176

8月は、部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間です。竹田市は「部落差別等あらゆる差別をなくし人権を擁護する条例」制定のまちです。

【人権相談ダイヤル】 法務局では、人権侵害による被害を受けた方を救済するための活動を行っています。お気軽にご相談ください。

みんなの人権110番

 0570-003-110

子どもの人権110番

 0120-007-110

女性の人権ホットライン

 0570-070-810

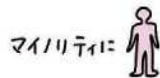
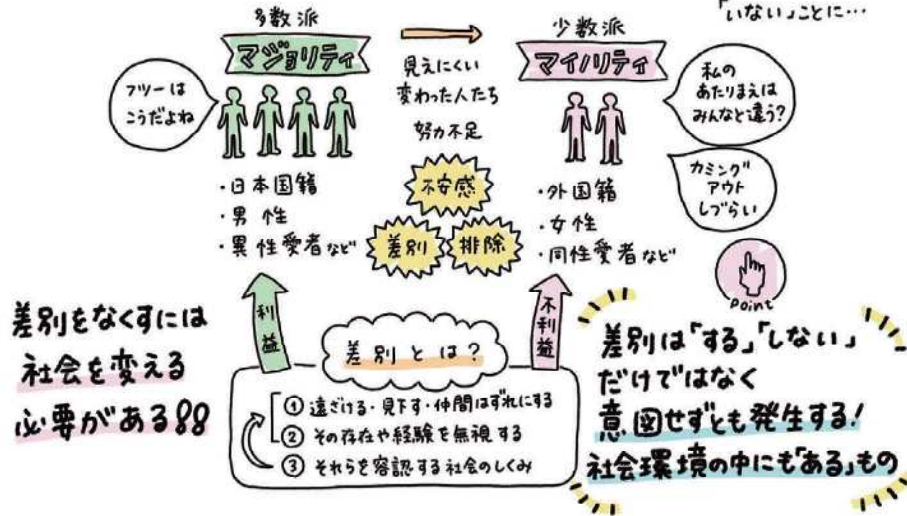
インターネット人権相談受付窓口

パソコンから <http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken113.html>
携帯電話から <https://www.jinken.go.jp/soudan/mobile/001.html>

マイクロアグレッションのメカニズム



世の中のあたりまえは
マジョリティに合わせてつくられている



マイノリティに
日常よく行われるような
言動や環境によって

攻撃
敵意 軽蔑
マイナスイメージ 侮辱
を伝えるもの

細かい・小さい

マイクロアサルト (攻撃)

たいてい意識的
▶ 蔑称で呼ぶ・避ける
etc

マイクロインサルト (侮辱)

たいてい無意識
▶ 無礼なコミュニケーション
貶める扱い etc

マイクロインバリデーション (無化)

たいてい無意識
▶ 感情・経験を排除
否定・無化

悪意なく行われ
対処しづらい

だからこそ
厄介!

凶モヤモヤしても
批判しづらい
凶何が問題なのか
説明するのが負担
凶二次被害も受けやすい

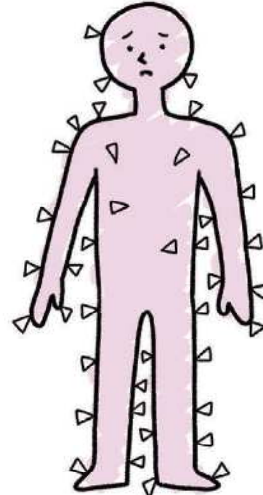


マイクロといっても
被害が小さいわけではない

マイクロ
アグレッションは
日常の中にある

累積性

蓄積性



小さなトゲが
毎日刺さる

1つなら「まあ…」と
耐えられても

全身に刺さると
とてもつらい

メンタルヘルスへの
深刻な影響も
指摘されています